

2024 年度 授業計画(シラバス)

学 科	理学療法士学科	科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義
科 目 名	理学療法概論	必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (2) 時間(単位)
対 象 学 年	昼間部1年	学期及び曜時限	前期	教室名	903教室
担 当 教 員	辻 いづみ				
実務経験と その関連資 格	理学療法士として一般病院、クリニックに勤務。医療安全管理学修士。認定理学療法士(学校教育)。				
《授業科目における学習内容》					
講義・グループワークから理学療法士の職業理解を深める。 理学療法プロセス(情報収集、検査測定、動作分析、理学療法)を経験する。 卒業生の活動を聞き職業理解を深める。					
《成績評価の方法と基準》					
小テスト:40% 課題:40% 出欠・平常点:20%					
《使用教材(教科書)及び参考図書》					
PTスタートガイド 基礎理学療法概論 メジカルビュー社					
《授業外における学習方法》					
シラバスを参考に教科書の予習を行って下さい。 授業でやったことを復習して下さい。					
《履修に当たっての留意点》					
①前提:主体的に取り組んで下さい ②授業ルール:必要時はスマホで調べて構いません ③魅力:これから目指す理学療法士という職業を知る第1歩の授業です					
授業の 方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	授業を 通じての 到達目標	クラスの学ぶ場作りを行う	配布プリント パソコン、プロジェク ター	特になし	
	各コマに おける 授業予定	オリエンテーション アイスブレイク			
第2回	授業を 通じての 到達目標	理学療法士の仕事・現状、求められること、他職種を説明できる	配布プリント パソコン、プロジェク ター	教科書読んでくる	
	各コマに おける 授業予定	理学療法士の仕事(理学療法プロセス)の理解、現状を知る			
第3回	授業を 通じての 到達目標	理学療法の対象者の理解を深め、理学療法プロセスを記載できる	配布プリント パソコン、プロジェク ター	教科書読んでくる	
	各コマに おける 授業予定	脳血管障害・神経筋疾患・小児疾患			
第4回	授業を 通じての 到達目標	理学療法の対象者の理解を深め、理学療法プロセスを記載できる	配布プリント パソコン、プロジェク ター	教科書読んでくる	
	各コマに おける 授業予定	整形疾患・脊髄損傷・循環器・呼吸器疾患			
第5回	授業を 通じての 到達目標	理学療法の対象者の理解を深め、理学療法プロセスを記載できる	配布プリント パソコン、プロジェク ター	教科書読んでくる	
	各コマに おける 授業予定	糖尿病・老年症候群			

授業の方法		内 容	使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	演習形式	授業を通じての到達目標 理学療法評価と治療の基礎を理解し、その一端を経験する	配布プリント パソコン、プロジェクター	教科書読んでくる
		各コマにおける授業予定 筋力・関節可動域・バランス		
第7回	演習形式	授業を通じての到達目標 理学療法評価と治療の基礎を理解し、その一端を経験する	配布プリント パソコン、プロジェクター	教科書読んでくる
		各コマにおける授業予定 感覚・運動麻痺・疼痛		
第8回	演習形式	授業を通じての到達目標 理学療法評価と治療の基礎を理解し、その一端を経験する	配布プリント パソコン、プロジェクター	教科書読んでくる
		各コマにおける授業予定 動作観察・義肢装具学・ADL練習		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標 臨床実習について説明できる	配布プリント パソコン、プロジェクター	教科書読んでくる
		各コマにおける授業予定 クリニカルクラークシップ		
第10回	講義演習形式	授業を通じての到達目標 理学療法の歴史と制度について説明できる	配布プリント パソコン、プロジェクター	教科書読んでくる
		各コマにおける授業予定 理学療法の歴史 物理療法と理学療法		
第11回	演習形式	授業を通じての到達目標 理学療法の歴史と制度について説明できる	配布プリント パソコン、プロジェクター	教科書読んでくる
		各コマにおける授業予定 地域包括ケア 診療報酬制度		
第12回	演習形式	授業を通じての到達目標 症例ケースの問題点抽出、ICFを書けるようになる	配布プリント パソコン、プロジェクター	特になし
		各コマにおける授業予定 問題点抽出 ICF		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標 卒業生の経験を聞き理学療法士学生のイメージが持てるようになる	配布プリント パソコン、プロジェクター	特になし
		各コマにおける授業予定 卒業生の話し		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標 卒業生の経験を聞き理学療法士学生のイメージが持てるようになる	配布プリント パソコン、プロジェクター	特になし
		各コマにおける授業予定 卒業生の話し		
第15回	講義演習形式	授業を通じての到達目標 PTプロセスの復習・振り返り	配布プリント パソコン、プロジェクター	特になし
		各コマにおける授業予定 PTプロセス まとめ		